第18回臨床腫瘍夏期セミナー

ご 挨 拶

第18回臨床腫瘍夏期セミナーの開催をご案内いたします。本セミナーは、薬剤師、製薬企業の方、臨床腫瘍専門医を目指す若手医師等を対象に、臨床研究論文を理解するための医学統計、がんの支持療法、医療経済の評価、各悪性腫瘍についての基本的知識から up-to-date な情報まで幅広く修得できるように企画いたしました。皆様の日々の業務のお役に立つことができれば幸いです。
ご参加を心からお待ちいたしております。

実行委員長　吉村 明修

日　　時：2017年7月20日（木）～21日（金）　9：30～16：40　　**定　　員**：305人（先着順）
会　　場：コクヨホール（東京都港区港南1-8-35）Tel.03-3474-6092（当日のみ）　**参 加 費**：6,000円（2日間通して）※事前入金制
主催・企画：特定非営利活動法人 東京がん化学療法研究会　http://tcog.jp/ ＊参加申込みはHPから
後　　援：公益社団法人 日本医師会　公益社団法人 東京都医師会　一般社団法人 東京都病院薬剤師会　認定特定非営利活動法人 西日本がん研究機構
一般社団法人 日本医療薬学会　一般社団法人 日本癌治療学会　公益社団法人 日本産科婦人科学会　公益財団法人 日本薬剤師研修センター
公益社団法人 日本臨床腫瘍学会　特定非営利活動法人 North East Japan Study Group
協　　賛：製薬企業各社
交付単位：日本医師会生涯教育制度による単位（1日受講：4単位、2日間受講：8単位）
日本医師会生涯教育制度によるカリキュラムコード：7/20受講：0、4、15、18、28、42、51、64、7/21受講：3、5、6、7、9、11、21、53
日本薬剤師研修センターによる単位（1日受講：3単位、2日間受講：6単位）
日本医療薬学会認定がん専門薬剤師・がん指導薬剤師認定単位（2日間受講：3単位）＊1日のみ受講の場合、単位は出ませんのでご留意ください。

プログラム（敬称略）

7月20日（木）9：30～16：40

【血液がん】 9：30～10：55
司会　大屋敷 一馬（東京医科大学血液内科学 主任教授）
① 骨髄腫治療の将来展望 ～治癒は可能か～
講師　鈴木 憲史（日本赤十字社医療センター血液内科 骨髄腫アミロイドーシスセンター長）
② リンパ腫治療の基礎知識
講師　伊豆津 宏二（国立がん研究センター中央病院血液腫瘍科 科長）

休　憩

【医学統計】 11：10～12：35
司会　竹内 正弘〔北里大学薬学部臨床医学（臨床統計学）教授〕
③ 臨床試験のための生物統計学基礎知識
講師　口羽 文（国立がん研究センター研究支援センター生物統計部生物統計室 室長）
④ 医学文献を正しく読む・解釈するために知っておきたいこと
講師　勝俣 範之（日本医科大学武蔵小杉病院腫瘍内科 部長）

昼　食

【免疫チェックポイント阻害薬とがん治療のパラダイムシフト】 13：35～15：00
司会　高後 裕（国際医療福祉大学病院 消化器センター長）
⑤ 非小細胞肺癌における免疫チェックポイント阻害薬
講師　堀田 勝幸（岡山大学病院新医療研究開発センター臨床研究部 教授）
⑥ 微小環境から見る腎細胞癌の特殊性と免疫チェックポイント阻害薬の効果
講師　大家 基嗣（慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室 教授）

休　憩

【がんの支持医療】 15：15～16：40　日本がんサポーティブケア学会（JASCC）共催
司会　相羽 惠介（東京慈恵会医科大学内科学講座腫瘍・血液内科 客員教授）
⑦ 我が国からの発信が期待される支持療法臨床研究
講師　齊藤 光江（順天堂大学医学部附属順天堂医院乳腺科 教授）
⑧ 医療者によるアピアランスケア ～その意義とエビデンス～
講師　野澤 桂子（国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター長）

7月21日（金）9：30～16：40

【消化器がん】 9：30～10：55
司会　小泉 和三郎（北里大学医学部消化器内科学 主任教授）
⑨ 胃癌化学療法 up to date
講師　山口 研成（がん研究会有明病院消化器センター消化器化学療法科 部長）
⑩ 大腸がん化学療法の Tips and Traps
講師　谷口 浩也（愛知県がんセンター中央病院薬物療法部 医長）

休　憩

【医療技術評価と医療経済】 11：10～12：35
司会　下妻 晃二郎（立命館大学生命科学部生命医科学科 教授）
⑪ がん臨床試験における QOL 評価と QALY
講師　安藤 昌彦（名古屋大学医学部附属病院先端医療・臨床研究支援センター 准教授）
⑫ 諸外国における医療技術評価の利用状況 ～抗腫瘍薬への対応を中心に～
講師　池田 俊也（国際医療福祉大学医学部公衆衛生学 教授）

昼　食

【研究者主導臨床研究】 13：35～15：00
司会　滝口 裕一（千葉大学医学部附属病院腫瘍内科 教授）
⑬ 劇的な臨床研究改革と今後の方向性
講師　宮田 俊男（日本医療政策機構 理事）
⑭ 新しい臨床試験環境 ー何をすべきか?
講師　小林 国彦（埼玉医科大学国際医療センター呼吸器内科 教授）

休　憩

【トピックス】 15：15～16：40
司会　落合 和徳（東京慈恵会医科大学 特命教授）
⑮ ゲノムバイオマーカーに基づくがん最適医療（precision medicine）
講師　松本 慎吾（国立がん研究センター先端医療開発センターゲノムTR分野 医員）
⑯ リアルワールドデータの可能性と限界を探る：Oncology 領域での挑戦
講師　清水 央子（東京大学大学院薬学系研究科PBI教室 特任准教授）

2017.5.10 現在

参加申込方法・会場までの交通案内（地図）およびお問合せ先は裏面にあります。

第18回臨床腫瘍夏期セミナー

参加申込方法

参加申込み受付期間　2017年5月10日～6月28日

● Webサイトからのお申込み

東京がん化学療法研究会（TCOG）ホームページ
http://tcog.jp/ からお申込みください。
受講票はご入金確認後、同サイトからダウンロードいただけます。

TCOG　検索

● Webサイトからのお申込みができない場合は以下の必要事項をご記入のうえ、FAX（03-6838-9229）にてお申込みください。
折り返し、E-mailにて振込先等の連絡を差し上げますので、E-mailアドレスを必ずご記入ください。
受講票はE-mailにて、開催3週間前からお送りいたします。

ふりがな

ご芳名

ご施設　　部署

○をおつけください　医　師　・　薬剤師　・　看護師　・　その他（　　）

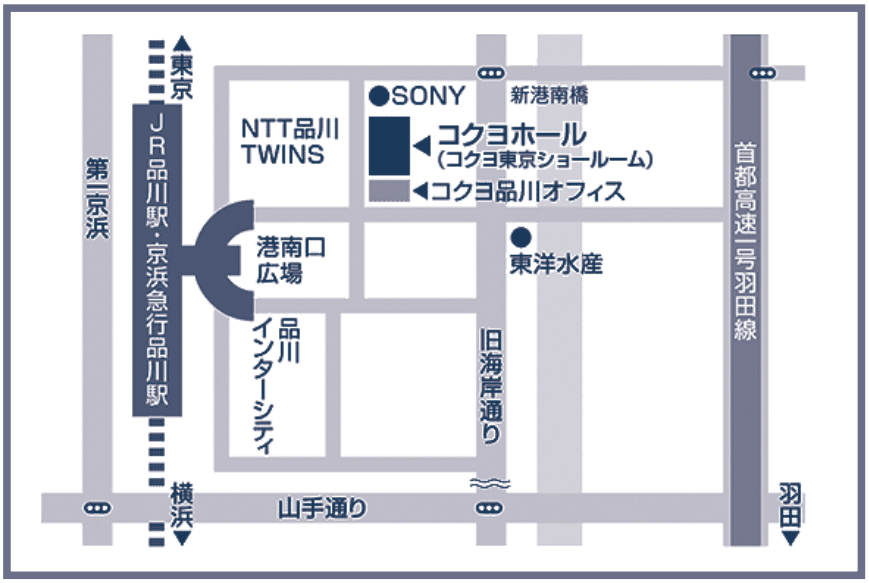
TEL：　　FAX：

E-mail：

【注意事項】

・参加申込み後、受講料のお支払いをお願いいたします。入金確認をもって参加登録完了となります。
・先着順（定員になり次第締め切らせていただきます）
・入金後のキャンセルによる返金はいたしかねますのでご了承ください。

個人情報の取扱いについて：ご記入いただきました個人情報は、NPO東京がん化学療法研究会より委託された臨床腫瘍夏期セミナー事務局が、本セミナーに関して連絡をお取りするためだけに利用いたします。



[交通のご案内]

● JR品川駅　港南口（東口）より徒歩5分
（東海道新幹線・東海道線・京浜東北線・横須賀線）
京浜急行品川駅改札より港南口（東口）まで徒歩5分

参加お申込み・お問合せ先

臨床腫瘍夏期セミナー運営事務局
株式会社協和企画 コンベンション本部
担当／櫻井　E-mail：tcog-seminar@kk-kyowa.co.jp
〒105-8320　東京都港区虎ノ門1-10-5
KDX虎ノ門一丁目ビル3F
TEL. 03-6838-9231　FAX. 03-6838-9229